

1 学年時における生徒指導計画体系（心の教育）

1. 目的

中学生活から高校生活への変化にスムーズに順応し、長崎明誠高等学校の生徒として、いち早く望ましい生活習慣と学習習慣を身につけさせる事を目的とする。そのため、3年間の高校生活のなかで最も基礎となる1学年時に、「オンリーワン長崎明誠運動」を通して一年間組織的・計画的な指導に取り組む。

2. 「オンリーワン長崎明誠運動」の内容

- (1) ノーチャイム運動
- (2) 挨拶運動
- (3) 校内外の美化運動
- (4) 先見「朝の読書」

3. 具体的指導目標

目標1. 長崎明誠高校生として「品位ある生活態度」を身につけさせる。

目標2. バス乗車など「交通安全指導」や「清掃活動」を通し、マナーや公共心を高めさせる。

目標3. ノーチャイム運動や先見指導により、遅刻をなくし時間を守る態度を育成する。

目標4. スピーチや「産社」等で自分の考えをまとめ発表したり、他人の話聞く態度を育成する。

目標5. 「産業社会と人間」を通して進路について自覚を深めさせ、早期の目標設定に役立てる。(幹・齧)

目標6. 希望の時間割作成により、高校の授業に積極的に取り組む姿勢を身につけさせる。(教務 教科)

目標7. 二人担任制により、生徒と教師、生徒同士の相互理解を深め、クラスの和を作る。(学年)

目標8. 学業と部活動を両立させ、積極的に部活動に参加させる。(生徒会)

4. 各目標内容

目標1. 長崎明誠高校生として「品位ある生活態度」を身につけさせる。

服装・容儀など生徒心得に対する理解の徹底と指導。
挨拶・礼法指導の徹底。
時と場所による言葉使いの指導徹底。
先見指導により「思いやりの心」の育成。
男女交際の指導。

目標2. バス乗車など「交通安全指導」や「清掃活動」を通し、マナーや公共心を高めさせる。

バス停利用やバス乗車マナーの指導徹底。
原付バイク乗車指導による安全指導の徹底。
「オンリーワン研修」の校内外の美化運動により、清掃活動の意義を深め公共心を育成する。
教室の整理整頓により授業環境の整備。
バス停・公園等の清掃により地域社会に貢献する態度の育成。

目標3. ノーチャイム運動や先見指導により、遅刻をなくし時間を守る態度を育成する。

ノーチャイム運動により朝の遅刻をなくし、時間を守る意識を育てる。
2分前着席により授業の充実を図る。
「読書」により集中力を身につける。
先見指導により「思いやり」と「落ち着いた」学校生活を送る態度を育成する。

目標4. スピーチや「産社」等で自分の考えをまとめ発表したり、他人の話聞く態度を育成する。

自分の「考え」や「意見」をまとめ、発表する力を育成する。
他人の「意見」や「考え」を聞く態度を育成する。

5. 各目標の指導計画

目標1. 長崎明誠高校生として「品位ある生活態度」を身につけさせる。

服装・容儀など生徒心得に対する理解の徹底と指導。
 挨拶・礼法指導の徹底。
 時と場所による言葉使いの指導徹底。
 先見指導により「思いやりの心」の育成。
 男女交際の指導。

| 指導目標 | 時期 | 指導方法及び留意事項 | 担当 |
|--------------------------|--------------|---|---------|
| 服装・容儀など生徒心得に対する理解の徹底と指導。 | 合格者登校日 | ・生徒、保護者に「生徒心得」に対する理解の指導徹底。 | 生徒指導部 |
| | 入学式指導 | ・式典時の礼法指導と同時に服装をきちんとして式に臨ませる。 | 学年・担任 |
| | 新入生オリエンテーション | ・服装、容儀など「生徒心得」に対する理解の指導徹底。 | 生徒指導部 |
| | 各授業 | ・服装をきちんとして授業に臨ませる。 (ネクタイ、スカート丈、腰バンド、シャツの裾入れ等) | 教科担任 |
| | 容儀指導 | ・服装、容儀の点検指導。(不合格者は保護者連絡) | 各学年 |
| | 学年集会 | ・服装をきちんとして集会に臨ませる。 | 各学年 |
| | 全校集会 | ・服装をきちんとして集会に臨ませる。 | 学年・担任 |
| | 朝の登校指導 | ・登校時の服装・容儀指導。(帰宅指導もあり) (ノ一靴、靴の踵踏み、) | 担当職員 |
| | 年間を通した指導 | ・授業、休み時間、行事等気付いた時に適宜指導する。 | 全職員 |
| | 部活動 | ・休日の練習、下校、遠征等における指導。 (対外的に恥ずかしくない身なり)の指導)) | 部顧問 |
| 挨拶・礼法指導の徹底。 | 入学式指導 | ・「起立」「礼」「着席」「座りかた」等の礼法指導。 | 体育科 |
| | 新入生オリエンテーション | ・「きをつけ」「礼」「失礼します」などの礼法指導。 (集合時間の厳守、点呼の方法、スリッパの置き方) | 学年・担当 |
| | 各授業 | ・授業開始の「お願いします」、終了の「ありがとうございました」と声を出した挨拶の指導。 | 教科担任 |
| | SHR・登下校 | ・「お早うございます」「さようなら」と声を出した挨拶の指導。出来ない生徒には、教師側から声をかけ応答させる。(教師も必ず返す) | 担任・全職員 |
| | 「オンリーワン研修」 | ・「オンリーワン長崎明誠運動」に対する理解確認。 ・「先見」「清掃活動」「挨拶」の指導。 | 担任・指導助手 |
| | 学年・全校集会 | ・集会時の体型、「きをつけ」「礼」や「お願いします」「失礼します」と声を出した礼法指導。 | 学年・担任 |
| | 職員室・事務室等の入退室 | ・「失礼します」「失礼しました」と声を出して入退室、その際目上の人に譲る等その都度教える。 マフラー、コート、リュック等はとって容儀を整えて入室させる。 | 全職員 |
| | 部活動 | ・練習、遠征等における指導。(お客様心をなくす) | 部顧問 |
| 時と場所による言葉使いの指導徹底。 | 各授業 | ・名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。発表や教科書を読むときは大きな声ではきはきと応えさせるよう指導する。 | 教科担任 |

| | | | |
|---------------------|--------------|--|-------------|
| | 「オンリーワン研修」 | ・指導助手の指導には「はい」と返事をする。 「スピーチ」の指導を徹底する。 | 担任・指導助手 |
| | 学年・全校集会 | ・集合したら、私語をやめ速やかに整列する。係りは点呼をして担任に報告する。話は顔を上げて聞くよう指導する。 | 学年・担任 |
| | 職員室・事務室等での会話 | ・「お工作中失礼します」等敬語で話す。必要以上に大声を出さないよう指導する。 | 全職員 |
| | 部活動 | ・先輩、後輩、目上の人に対する言葉使いの指導。 | 部顧問 |
| 先見指導により「思いやりの心」の育成。 | 朝の先見 | ・8時40分から10分間の「読書」を静かに行う。遅刻してきた生徒は、他の生徒に迷惑がからないように静かに入室して「読書」をする。 | 各担任 指導助手 |
| 男女交際の指導。 | 新入生オリエンテーション | ・お互いの人格を尊重し、他人に不快感を与えない行動をとるよう指導する。 | 生徒指導部 |
| | 生徒指導講話 | ・非行防止と望ましい男女交際について講話。 | 生徒指導部 |
| | S H R、L H R | ・望ましい男女交際について指導する。 | 各担任 |

目標2 . バス乗車など「交通安全指導」や「清掃活動」を通し、マナ - や公共心を高めさせる。

バス停利用やバス乗車マナーの指導徹底。
原付バイク乗車指導による安全指導の徹底。
「オンリーワン研修」の校外の美化運動により、清掃活動の意義を深め公共心を育成する。
教室の整理整頓により授業環境の整備。
バス停・公園等の清掃により地域社会に貢献する態度の育成。

| 指導目標 | 時 期 | 指導方法及び留意事項 | 担 当 |
|---|---------------|--|---------|
| バス停利用やバス乗車マナーの指導徹底。 | 合格者登校日 | ・生徒、保護者に「生徒心得」に対する理解の指導徹底。 | 生徒指導部 |
| | 入学式 | ・スクールバス乗車指導。 | 学年 |
| | 新入生オリエンテーション | ・バス乗車方法及びマナーについて指導。乗車したらつめる。大声で話さない。荷物を座席におかない。「ありがとうございました」と挨拶し、きちんと定期券等見せて下車する。 | 生徒指導部 |
| | 全校集会 | ・バス乗車マナー、バス停利用の態度、落書きや汚さない利用、横断歩道を渡る指導の徹底。 | 生徒指導部 |
| | 学年集会 | ・バス乗車マナー、バス停利用について指導徹底。 | 各学年 |
| | 交通安全期間 | ・S H Rで定期券点検や注意、横断歩道利用指導。 | 担任 |
| | 朝の登校指導 | ・横断歩道利用指導及び挨拶運動。 | 担当職員 |
| 原付バイク乗車指導による安全指導の徹底。 | バイク通学生指導(4月) | ・安全運転の注意。 | 生徒指導部 |
| | バイク実技講習会(10月) | ・自動車学校にて実技講習。 | 生徒指導部 |
| | 交通安全期間 | ・無断受験 無免許運転 無許可通学禁止の指導。 | 担任 |
| 「オンリーワン研修」の校外の美化運動により、清掃活動の意義を深め公共心を育成する。 | 「オンリーワン研修」 | ・校外の清掃活動の指導。 | 担任・指導助手 |
| | 毎日の清掃 | ・清掃活動の意義を説明し、清掃場所の確認、その方法を教師が模範を示しながら具体的に説明する。点呼 挨拶で始まり 点呼 挨拶で終わる。教師自身が十分監督指導できるよう研修する。清掃活動の意義を日々のHR活動を等して深める。 | 全職員 |

| | | | |
|------------------------------|------------|--|---------------|
| 教室の整理整頓により授業環境の整備。 | 毎日の清掃 | 机の整頓を十分指導する。掃除箱等の整理整頓の指導。 朝と帰りの挨拶時の机の整頓の指導。 授業開始前の机の整頓の指導徹底。 | 各担任 |
| | SHR | | 各担任 |
| | 授業、考査 | | 教科担任 |
| バス停・公園等の清掃により地域社会に貢献する態度の育成。 | 大掃除 | 日頃十分出来ないところを集中的に行う 更衣の徹底や時間配分に留意して指導する。 行事前の清掃活動の意義を深め、また、日頃の利用に対して感謝の心を養う 研修の意義を深める。 朝の登校指導でバス停、公園等巡視しゴミを散らかさないように注意指導する。 | 保健美化部 担当職員 |
| | 「オンリーワン研修」 | | 担任・指導 助手 |
| | 定期的巡視指導 | | 全職員 |

目標3 . ノーチャイム運動や先見指導により、遅刻をなくし時間を守る態度を育成する。

ノーチャイム運動により朝の遅刻をなくし、時間を守る意識を育てる。
2分前着席により授業の充実を図る。
「読書」により集中力を身につける。
先見指導により「思いやり」と「落ち着いた」学校生活を送る態度を育成する。

| 指導目標 | 時期 | 指導方法及び留意事項 | 担当 |
|--------------------------------------|--------------------------|--|-----------------------------------|
| ノーチャイム運動により朝の遅刻をなくし、時間を守る意識を育てる。 | 毎日 全校・学年集会 定期的巡視指導 | 学校生活の基本である、読書・SHRに遅刻をしない態度を育成する。 集会の遅刻をなくし、総合学科の理念を理解させる。 朝の登校指導で、バス停や生徒玄関で指導する。 | 各担任・全 職員 生徒会・学 年 担当職員 |
| 2分前着席により授業の充実を図る。 | 各授業 | 駆け込み入室をなくし、授業への集中力を養う (特に5時限目開始) | 教科担任 |
| 「読書」により集中力を身につける。 | 毎日 各集会 | 連絡事項や注意を確実に伝え、一日のスタートを落ち着いて、気持ちよく始めさせる。 | 担任・指導 助手 |
| 先見指導により「思いやり」と「落ち着いた」学校生活を送る態度を育成する。 | 毎日 校内巡視 | 休み時間等大声を出したり、奇声を発したり、悪ふざけなどしないで、安全で落ち着いた生活を送るよう指導する。 | 担任・指導 助手 全職員 |

目標4 . スピ・チャ「産社」発表で自分の意見をまとめ、発表する事により、自主的精神を身につけさせる。

自分の「考え」や「意見」をまとめ、発表する力を育成する。
他人の「意見」や「考え」を聞く態度を育成する。

| 指導目標 | 時期 | 指導方法及び留意事項 | 担当 |
|------------------------------|---------------------------|---|----------------------------|
| 自分の「考え」や「意見」をまとめ、発表する力を育成する。 | 「オンリーワン研修」 「産社」 各授業 | 原稿をしっかりと覚えて発表させる。 発表する態度、声の大きさに注意する。 名前を呼ばれたら「はい」としっかり返事をさせる。 | 担任・指導 助手 学年・教科 担任 |
| 他人の「意見」や「考え」を聞く態度を育成する。 | 「オンリーワン研修」 「産社」 各授業 | 発表者を見て聞く態度を育成する。 メモをとる習慣を身につける。 私語をしないで、集中して授業に望む態度を育成する。 | 担任・指導 助手 学年・教科 担任 |